

My Chronicle

私の仕事

転換期や、思い出に残る過去の案件を伺いました。

Nネット本部長
壮栄建設株式会社 代表取締役

吉田 雅行さん

MASAYUKI YOSHIDA



PROFILE:

父が創業した壮栄建設で高校生のころよりアルバイトをし、西松建設の現場で多くのプロジェクトを見る機会に恵まれる。大学卒業後、1年間の社会経験を経て、24歳で壮栄建設に入社。父の会長就任に伴い、平成16年から代表取締役社長を務める。

Data

神保町一丁目南部地区第一種市街地再開発事業新築工事(西棟)

(現:東京パークタワー)

【所在地】東京都千代田区神田神保町1丁目103

【構造】PCa造・SRC造 地下3階 地上29階 【工期】着工/2000年8月10日~竣工/2003年3月14日

Mission

西松建設の特別下請けだった徳原組のひとつの班として、髙土工事に携わっていたのが弊社の前身。昭和37年に完成した西松建設の日本社社屋の工事手も手がけ、これは弊社の大きな誇りのひとつです。その後、昭和39年に父の吉田社平が壮栄建設を創業。私は高校生のころからのアルバイトを経て、24歳で弊社に入社。西松建設の現社長の高瀬さんが所長時代に手がけた大型プロジェクト、南砂共同住宅西街区は土工事で

湧水に悩まされるなど、印象に残っています。私は子供のころからいわゆる飯場育ちで、職人たちと暮らしてきました。一旦は他企業へ就職しましたが、個性豊かな職人たちや現場仕事に魅力を感じ、実家に戻って家業を継ぐことに。これも必然だと思っています。会社のトップとして、職人たちが納得して楽しく仕事ができる環境を整えること、そして元請けへ誠実であることを常に心がけています。

Why I chose this

平成15年に完成した神保町の再開発事業は、今まででいちばん夢中になったプロジェクトです。都心の一等地に3棟から成る大型現場で、超高層のPCa造は弊社にとって初経験でした。西松建設の現顧問である近藤さんが私たちの西棟の所長で、さまざまな経験をさせていただき、大変有り難かったです。弊社の皆がこの工事に携わっていることを誇りに思い、前向きで晴ればれとしていました。髙土工会社4社の共同プロジェクトとして無事に竣工させることができ、無上の喜びを感じたのを覚

えています。このプロジェクトは「みんなが力を合わせ施工する」という現在のNネットの在り方につながっているように思います。10年前からスタートした西松建設のNネットのあらゆる取り組みでは、私たち会員をととても尊重していただき、大変敬意を表しています。「他のゼネコンの協力会から羨ましがられるNネットになりたい!」と考えてきましたが、今まさにそんな協力会に育てていただきました。西松建設のこれからとともに、私たちも一緒に日々の困難を乗り越えていけたらと思っています。

目的意識を持って日々精進し続ける。
プロジェクトに関わる全員が
誇りに思える仕事を。

